

## ■2021 年度 S 日程一般入試法律科目試験

### 「憲法」問題の出題趣旨・解説

#### 【出題趣旨・解説】

日本テレビ・ビデオテープ押収事件決定（最決平 1・1・30 刑集 43 卷 1 号 19 頁）を素材とした。

問 1 は、判例上、取材の自由が報道の内容の正確性を確保する手段として「憲法 21 条の精神に照らして十分尊重に値する」（博多駅事件決定 最大決昭和 44・11・26 刑集 23 卷 11 号 1490 頁）とされていることを指摘するよう求めるものである。

問 2 は、取材の自由と公正な刑事裁判の実現という利益の調整に関するリーディング・ケースである前記博多駅事件決定の判断枠組みのなかに具体的事案の要素をどのように当てはめるかを検討させるものである。判例上の判断枠組みが、報道の自由の保障と公正な刑事裁判の実現という価値との利益衡量であることを踏まえ、事案に含まれるそれぞれの要素について、博多駅事件と事案との事実関係の違いも意識しつつ、どのように評価するかが解答の鍵となる。

判例が利益衡量に基づく判断をしていることは多くの答案が理解していたが、博多駅事件決定についての理解が不足しているように感じた。

以 上